

「ちゃんと食べられる」を
当たり前。😊

給食のない夏休み・
冬休みも、食の不安
なく過ごしてほしい
から……

フードバンク
こども支援
プロジェクト
にご協力
に
下さい！



セカンドハーベスト京都では、学校給食のない長期休暇（夏休み、冬休み）の期間中に就学援助受給世帯などに対して食品を直接送付する「フードバンクこども支援プロジェクト」を実施します。皆様のあたたかいご協力・ご支援をお待ちしています。

【プロジェクト概要】 出荷予定日……第1回：7/21 第2回：8/11 第3回：12/22

●主催：特定非営利活動法人セカンドハーベスト京都 ●後援：京都市・京都市教育委員会

平成30年度 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業



特定非営利活動法人
セカンドハーベスト京都



賛助会員募集中（法人賛助会員 1口10,000円/年、特別法人会員 1口100,000円/年）
セカンドハーベスト京都の主旨に賛同し、運営を資金面で支えていただける賛助会員を募集しています。ご協力よろしくお願いいたします。

フードバンクとは？

日本では年間約 2,842 万トンの食品廃棄物が発生していますが、その中にはまだ十分食べられるにもかかわらず廃棄処分となる食品、いわゆる「フードロス」が約 646 万トンも含まれています（いずれも 2015 年度）。これは世界全体の食料援助量（320 万トン＝2014 年）の約 2 倍にも匹敵します。

その一方、これまで「一億総中流社会」といわれてきた日本でも近年は格差が拡大し、6人に1人が平均所得の半分以下の収入で暮らしています（相対的貧困率、15.6%＝2015 年）。特にひとり親世帯の貧困率は高く、「生活が苦しい」と感じる人は8割以上にも上っています。

「もったいない」を「ありがとう」に。フードロスを低減し、支援を必要とする方々を支える方法のひとつが「フードバンク」です。日本では 2000 年頃から始まり、現在国内で 80 以上の団体が活動しています。京都での普及はこれからですが、活動への期待は高く、少しずつ広がりを見せています。

膨大なフードロス

世界の食料援助量



320万トン

日本のフードロス



646万トン/年

2015 年度推計（環境省発表）

日本の子どもの貧困率

7人に1人が貧困

13.9%



2015 年「国民生活基礎調査」より

フードドライブとは？

フードドライブとは、食品寄付を募るキャンペーンのことで、家庭で余っている食品を学校や職場、商業施設、イベント会場などの収集拠点に持ち寄ります。集められた食品はフードバンク団体などを通して、緊急支援物資として使用されたり、生活困窮者支援団体などに提供されたりします。

ご寄付いただきたい食品

- お米、乾麺、缶詰、インスタント・レトルト食品、飲料など
- 常温保存が可能で、賞味期限まで1カ月以上あるもの
- 未開封のもの、破損していないもの
- 賞味期限前の防災備蓄品（水、保存食など）も歓迎します！



セカンドハーベスト京都とは？

セカンドハーベスト京都は、フードバンク活動を通して社会貢献をめざす団体です。京都府内および隣接市町村で活動を行っています。セカンドハーベスト(Second Harvest)とは「二度目の収穫」という意味で、一度目の収穫（通常の市場）から外れてしまったけれど、まだ十分食べられる食品に二度目の役割を与えよう、という想いが込められています。

活動イメージ

食品メーカー
小売業・卸売業
家庭
防災備蓄品

1. 情報を集める
2. マッチングする
3. 食品を仕分ける
4. 食品を集める
5. 食品を配送する



生活困窮者支援団体
社会福祉協議会
福祉施設等
子ども食堂



要支援世帯へ



特定非営利活動法人
セカンドハーベスト京都

E-mail: info@2hkyoto.org TEL.075-343-7250 FAX.075-320-3765

facebook <https://www.facebook.com/2hkyoto/> URL: www.2hkyoto.org

〒600-8127 京都市下京区梅庵町 83-1 ひと・まち交流館京都 2F 京都市市民活動総合センター内 (NO.86)